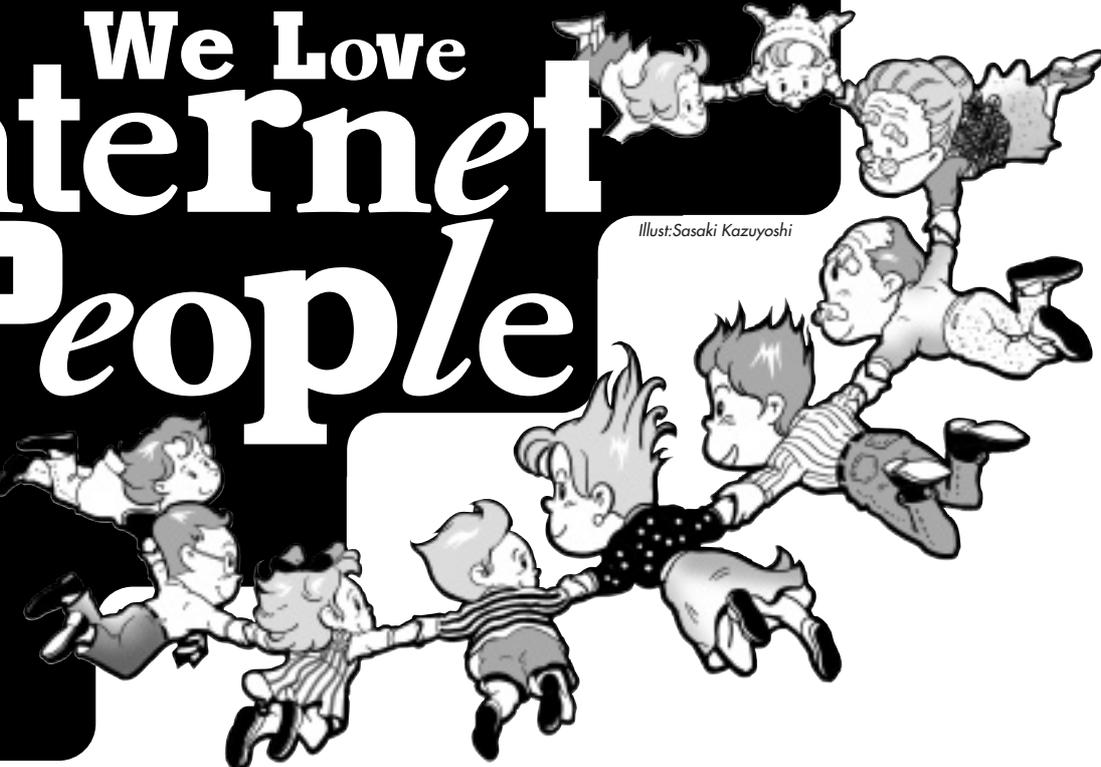


インターネットのCOOL & FOOLが大集合!

We Love Internet People

Illust:Sasaki Kazuyoshi

このコーナーは、インターネットピープルの皆さんと編集部を結ぶページです。皆さんの楽しいメールがこのコーナーを作ります。Let's Access!



Reader's Voice

私の勤務先である学校で、このたび50数億円をかけ最新鋭の校舎が完成しました。設計当初から校内ネットワークおよび外部接続を予想し配管等を入れてもらったのですが、結局LAN構築は廃案になり、文部省が入れてくれるのを待つようになりました。情報の地域隔差をなくすためのネットワークが**上層部の知識隔差のため没**になってしまい、この時代に建てられた学校としては自慢できるものがない校舎になりました。情報リテラシー教育が必要な時代に情けない限りです。上層部の知識向上と啓蒙がこれからの課題になるようです。

(匿名希望さん)

プロバイダーの変更を考えているときに書店で見つけました。非常に良い雑誌を見つけたと**満足しています**。(埼玉県 古川博さん)

最近Webで情報を探すより自分の必要とする情報を提供してくれるメールのほうが便利。メールなら回線が混んでいても関係ない!でも、**有料のところが多いのが悩み**。お金を取るのなら、情報提供だけじゃなくて、納得できるなにかをプラスしてほしい。

(さとうゆきえさん)

WWWでの捜し物って、時間がかりませんか?検索エンジンって便利だけど、結果に出たページに飛んで、それが表示されるまで待って、**ハズレだったらまた戻って**.....。一発で見つかることもあまりないんですよ。ダイヤルアップだからいけないのかな?

(香川県 多田勝さん)

私には**難しすぎた**。(匿名希望)

無料でホームページとメールアドレスが持てる某サービスを利用していますが、テレホーダイの時間中、重くて重くて困ってます。メール1つチェックするのに5分くらいかかり、そのまま応答してこなくなると、**タダほど高いモノはない**って、こういうことなんでしょうが。

(東京都 館川賢さん)

私の使っていたプロバイダーが**突然つぶれました**。未着メールがいくつかあったのに、それを残したまま、管理側が行方不明に。こんなことってあり!?

(福岡県 さとるさん)

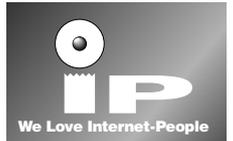
初歩の初歩、一からの接続をもっとかみくだいてやってください。(長野県 MMさん)

ネットワークにつなげたい!が、ネットワークのことがわからない。そこで、**横にあるコンピュータのとおり**に設定。首尾よくつながり、めでたしめでたし。といいたいところですが、すぐに人が飛んできて大騒ぎ。

2つのコンピュータに1つのIP Addressをつけてしまったのです。今はIP Address自動取得が多くなり、こういう失敗もなくなりましたね。えっ、はじめからそういう失敗はしない?失礼しました。(^^)

(東京都 鹿取真弓さん)

from Editor
あなたが最近感じたことや思ったことをメールしてください。詳しくは423ページを!



第六回

インターネット
川柳大会

あなたのインターネットにまつわる
思いを川柳で表現してください。

休み明け

メールの山に

風邪をひく

楽しい休暇から帰ってきたら、公私を問わぬメールが山のよ
うに届いていた。ああ、もう見るのもイヤ。今日は風邪で寝
込んでますよ、嘘のメール出しちゃあつかな。
(北海道 関根政実さん)

プレゼント

応募するたび

スパムが増える

懸賞ページによく応募してるせいか、日本語・英語を問わ
ずスパムメールが多くなりました。知り合いからのメールな
んで通にたった4、5通……。
(新潟県 良彦さん)

ダウンロード

後に行くほど

チヨロチヨロと

サイズの大きいソフトとかをダウンロードしている。最後
の方は9K/秒とかになつてきませんか？ おかげで残り時
間を正確に「つかむ」ことができません。
(石川県 東川真治さん)

マレーシアでは6月29日、世界一
巨大なクアラルンプール新国際空港
が開港します。これは総敷地面積
で成田空港の44倍というからちょっ
と想像のつかないでかさでしょ。將
来的にはジャンボ機が離発着できる
滑走路が4本敷かれる「熱闘! KLソフトボールリーグ」
計画。空港からKL市

内までは約70kmでタクシーだと60
~70リンギ。バスだと12リンギで中
心地まで連れてくれます。夏休
みにマレーシアに来る人は、このピ
カピカの最先端空港を体験できる
よ。

さて前回、僕らのホームページを
見ているKL在住日本人が多くて驚
いたと書いたけど、今度は彼らから
Jun & Masに「JalanJalanでソフ

トボールチームを作ろう」という話
が寄せられた。KL日本人会には20
年の歴史を持つソフトボールリーグ
があるんだけど、新チームでこのリ

第11回
「熱闘! KLソフトボールリーグ」

ーク戦に参戦しようというわけだ。
チーム名は「JalanJalan」(そのま
んまや)。申請は受理され、シーズ
ン前に24チーム全部が集まる監督
会議にJun & Masが出席する。

「今シーズンから加入します、
JalanJalanです。チームメンバー
はインターネットで知り合った…」
と自己紹介を始めると会議場がざ
わつく。「インターネット? オタク



Jalan Jalan 通信

山森淳

URL <http://www.junmas.com/>

アバカバー
APA
KHA BAR!?! (元気イ!: マレー語)

の集まりか?」「マウスをクリクリ
してるのが重いバット振れるのかい」
といった嘲笑の気配がありありと伝
わってくる。勝負のレベルはかなり
高く、マレーシアの代表選手や甲子
園組を助っ人に入れているチームも
たくさんある。うーむ、これは我々
デジタル軍団の恐ろしさを思い知ら
せてやらねばならぬ(とはいもの
の、その「恐ろしさ」には何の根拠
もなく、本当はすごく不安な監督
Masと主将Jun...)

果たしてJalanJalanの初勝利は、
優勝の野望を持って迎えた開幕戦
から5か月も経ってからだった。だ
けど、初勝利のビール味の、忘れ
られないよー。もう負けるもんか
っ! インターネット軍団の結末は更
に強まるのだった。

山森 淳 (Jun) ...在マレーシア7年、
1959年生まれ38歳。井上優 (Mas)
氏とともにマレーシア情報サイト「Jalan
Jalan」を運営する。



初勝利の美酒に酔う、デジタルチームJalanJalan

私のホームページ自慢!

あなたの自慢のホームページを紹介します。どれも作者の自信作です。とくにご覧あれ!

BIZSEEK

URL <http://www.bizseek.gr.jp>

自分が探している古本・レコード・CDを登録すると、その情報が全国の100店舗以上の販売店にメール配信され、在庫があった場合には販売店から価格などの情報がメールで届きます。ボランティア運営しておりますので、利用はすべて無料です。このサービスによって、自らが販売店を回ることや住んでいる地域に限定されることなく、さらにデータベースを検索するする必要もなしで、探しているものを手に入れることが出来ます。すでに3000人以上が利用し、長年探していたものが見付かったという方が続出しております。(小澤隆生さん)

Java学習用ページ

「たまじゃば」

URL <http://www.coara.or.jp/~yoji/>

Javaをやってみたいけど、ムズカシイソウと思っている方のためのページです。もぐらたたき、ブロックくずし、オセロなどのJavaアプレットを作りながら、楽しくが学べます。入門書とは一味違う、Java学習のパートナーとして多くの方にご利用いただいています。サンプルのソース、画像は無料でダウンロードできますので、プログラミングが苦手、絵が描けないという方でも大丈夫です。

(村山要司さん)

映画ノススメ

URL <http://www.tcp-ip.or.jp/~iwamatsu/>

観る目的・観る人の性格に合った名画を捜せる「タイプ別名画検索コース」で察早く観たい名画が捜せます。レンタル屋で駄作ばかり選んでしまい、「映画嫌いになりそう!」なんて人には救いの神になるかも。掲示板では、書き込みによる評価を集計して、新作映画の満足度を%表示したり、ジャンル別に人気映画がランキング表示されています。どの新作を観たらいいか、どのジャンルでどの作品が評判がいいのかが分かり、劇場やレンタル屋に行く前の参考にするには最適です。ホームページ内の作品は、データベースとして活用でき、ジャンル別・五十音別で検索が可能です。HP作者の制作による自主映画の紹介もあり、その一部をREALVIDEOで観ることができます。映画に興味がある人なら、必見のホームページです。

(岩松願さん)



滋賀県発 GENKIをあげる女性のための情報紙

URL <http://www.biwako.or.jp/~digimom/b-mail/>

滋賀県を中心に活動するインターネットなママたち「でじまむ」のミーティングにて、「滋賀県ってまとまった情報ないからね~」「そおなんよね、どっかつくってくれへんかな」「ほなつくろっか」と軽いノリではじめた情報紙「びいめ~る」。滋賀県のフリーマーケット、お店、託児施設、サークル紹介などなど、地域密着、女性のための情報を提供しています。Web版は週に1回更新。メールマガジンでの配信もしています。ペーパー版は2か月に一度2万部を自分たちで印刷、折り込み、配布し、ようやくファンもつきはじめました。読者プレゼントを提供して下さるところも増えてきました。ぜひ、見に来て下さいね。

(寺本哲子さん)



AFTERCARE

7月号

「NEWSCOPE」

P385のオムロン(株)のK56flexモデム「ME5614C」の問い合わせ先とURLが間違っていました。正しい問い合わせ先は、TEL0559-77-4717、URLは<http://www.omron-ped.com/>です。お詫びして訂正させていただきます。

「目指せ! 検索の鉄人」

P313の集合図中キャプション「D 旅or旅行(いずれかの語を含むCは含まれない)」は、「D 旅or旅行(いずれかの語を含む)」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

今月号 付録ポケットブック『インターネット白書'98』ダイジェスト

P16 グラフ【1週間当たりの利用時間】

誤	薄いグレーの棒「一般 N = 1,567」
	濃いグレーの棒「ウェブ回答者 N = 1,000」
正	濃いグレーの棒「一般 N = 1,567」
	薄いグレーの棒「ウェブ回答者 N = 1,000」

P30 グラフ【イントラネット構築の目的】

誤	「1998年 N = 405」「1997年 N = 810」
正	「1998年 N = 810」「1997年 N = 405」

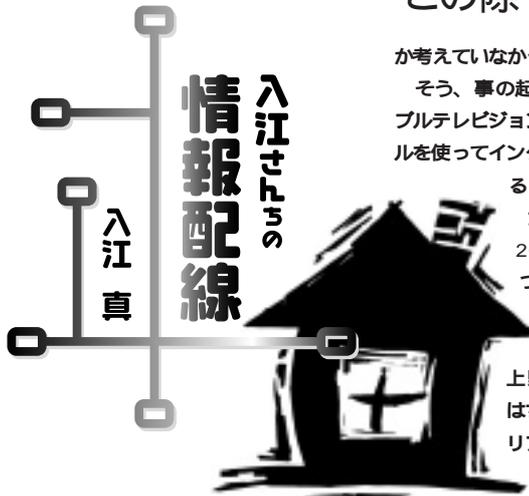
お詫びして訂正いたします。

from Editor

このコーナーで自慢のホームページを紹介したい方は、ページタイトルとURLに紹介文を添えて、編集部までメールしてください。紹介文に込められたあなたの熱意がアクセス増加につながります。詳しくは353ページを!

5月号の記事を読んで、 配線導入を決意した人が現れた!

その1 この際 徹底してやってみよう! の巻



が考えていなかったのに.....。

そう、事の起りこりは、東急ケーブルテレビジョンがCATVのケーブルを使ってインターネット接続をするというニュースでした。ISDN接続の200倍のスピードとつなぎばなしで実質3200円の料金。世田谷区の上野毛にある我が家はちょうどサービスエリア内に位置します。加えて、基礎工事も終わりいよいよ

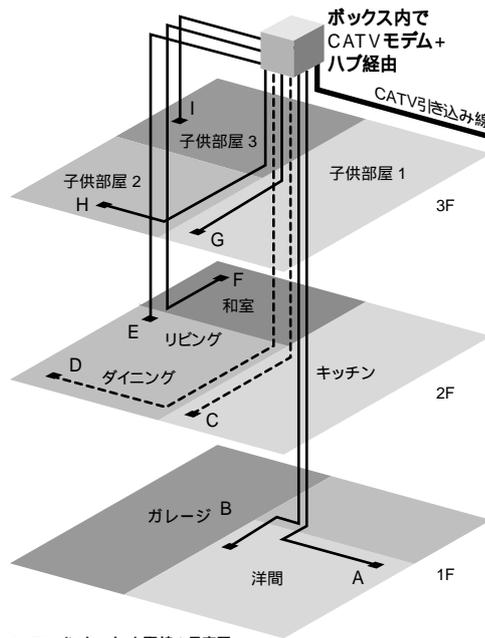
鉄骨が立ち始めたこの4月、本誌で住宅情報化配線の特集記事を見。読み進むうちに「これでいこう!」となった次第です。

東急ケーブルとNTTにアドバイスをを受け、情報化配線モデルハウスのある住宅展示場を訪れたり、4月は情報収集に走り回りました。

我が家の家族は中3の長女に小3の次女、年長の長男、妻と私の5人。3階に各子供部屋、1階が夫婦の部屋、2階に和室とLD+Kという間取り。それぞれの部屋にCATV(映像)、CATV-LAN(インターネット接続用)、TVの共調ライン(電波障害地区のため近くのマンションから引かれています) ISDN端子の4種類を引く計画です。現在使っているアナログ電話用に、アナログ端子も3か所に引きます。さらに将来のCSや衛星サービスに備えて、屋上にパラボラ用2回線を仮に引いてお

いりえまこと 銀座の広告代理店に勤務する43歳。ビデオ・パソコン・キャンプ・家族をこよなく愛するごく普通のオヤジ。
E-mail mkirie@nks.co.jp

く予定。さて、現場の対応はどうなりますやら.....?



CATVインターネット配線の予定図

築40年、老朽化が進み、5人家族には少々狭くなった我が家の建て替えが決まったのが昨年4月。設計が決まって契約した時には、5LDKでテレビ端子5か所と電話モジュラー口3か所の、どこにでもありそうな家でした。パソコンも内蔵モデムでニフティに接続する程度し

編集部からのお知らせ

アンケートにご協力を

読者の皆さまの意見を誌面に反映させるためにアンケートを行っています。アンケートの回答には、次の2通りの方法があります。

① 電子メール

アンケートフォームを請求する

ip-enq-req@impress.co.jp に電子メールをお送りください。タイトルや本文は必要ありません。パソコン通信からの場合のタイトルは適当で結構です。上記のアドレスに空メールを送っていただければ、アンケート記入フォームが差出人宛てに自動返信されます。

記入したアンケートを返送する

送られてきたアンケートに回答を記入してip-enq@impress.co.jpまでお送りください。

アンケートフォームの請求先 ip-enq-req@impress.co.jp

回答したアンケートの送信先 ip-enq@impress.co.jp

② はがき

本誌に添付されているアンケートはがきに回答を記入して郵便ポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。

アンケートにご協力いただいた方の中から、毎月抽選で10名様にインターネットマガジン特製テレホンカードをプレゼントします。ご協力をお願いします。

ご参加ありがとうございました!

~ インターネットマガジン N+1スタンプラリー ~

N+1会場で行った「インターネットマガジン N+1スタンプラリー」3日間で総勢1,000人の方に参加していただき無事終了いたしました。ご参加いただいたみなさま! ありがとうございました。

< ただいま当選者発表中 >

ご参加いただいた方の中から、抽選で豪華商品が当たります。当選者の発表はつぎのURLでご確認ください。

URL <http://www.impress.co.jp/ni98/>

スタンプラリーご協力会社

このスタンプラリーは下記会社のご協力のもと行われました。ありがとうございました。

株式会社インターネットイニシアティブ	キヤノン販売株式会社
株式会社シマンテック	日商エレクトロニクス株式会社
ニフティ株式会社	日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社
富士通株式会社	古河電気工業株式会社
株式会社ベッコアム・インターネット	丸&Iソリューション株式会社
エヌ・ティ・ティ・テレコムエンジニアリング東京	
ピー・ユー・ジー	

(順不同)

会いたい！ あの人

話題のホームページの作者はどんな人？

INTERVIEW

朝日新聞とNECが運営する、小中高生と父母・教師に向けたウェブサイト「スクールページ」。そこが主催した「第2回スクールページコンテスト」で文部大臣奨励賞を受賞した滋賀県大津市立平野小学校のホームページは、95年に始まった「100校プロジェクト」に選ばれ、インターネットの専用線を引いてサーバーが置かれたことからスタートした。といっても、お仕着せのインターネットの教育利用ではない。研究紀要を売って資金を捻出し、中古のパソコンを購入し、先生たち自らケーブルを引っ張って校内LANを構築した。その中心となっている同校研究主任の石原一彦先生にお話をうかがった。



大津市立平野小学校の石原一彦先生。

「100校プロジェクト」では、サーバーとクライアントが1台ずつ配置されたんですね。

サーバーはUNIXで、京都大学と64kbpsの専用線でつなげて、クライアントはマックかWindowsかど

インターネットを利用した授業の1場面。



ちらか選べということでした。つまり、学校でUNIXサーバーを管理しろということだったんです。その時点で、UNIXなんて見たこともないし、触ったこともない。最初の立ち上げはサポートの方が来ましたが、あとの管理はメールでたずねたりして、何とかやりました。事務局が開いた“虎の穴”という感じの3泊4日のUNIX講習会にも行きました。教材研究の感じでUNIXを勉強していました。

最初はサーバーがダウンしたり、大変だったんじゃないですか？

最初はよくサーバーが死にました。なぜそうなるか訳が分からずに、どうしようもなくサポートの人に電話したら、「電源切ってください」と言われて、切ってまた入れ直したら動いたということもありました。最悪の時には、2回くらい、リモートでメンテナンスしてもらったこともあります。100校プロジェクトの研究発表を東京でしたときに、プレゼンも全部ウェブでやったほうが格好いいかなと思って、ウェブペ

ージの中にプレゼン資料を全部入れておいたんです。東京へ行って、発表の日の朝にアクセスしたらサーバーが全部死んでいてアクセスできない、手持ちの資料は何もない、しかも日曜日だから誰も学校にいないということもありました。

子供たちはメールアカウントも持っているんですか？

最初の2年間は全員にアカウントを与えたんですけど、子供のことから、メールやパスワードの管理がうまくできない。今は希望制にしています。メールを使いたいという子供には、「いたずらしたらダメだよ」といった感じで、個人的に使い方を説明します。各教室にマックが1台ずつあるので、パスワードを入れればそこからメールが出せます。ローマ字を勉強するのは4年生ですから、今はメールは5、6年生が中心ですが、去年は「東京に単身赴任したお父さんにメールを出したい」というので、3年生の1人にもアカウントを与えました。メディアセンター（サーバーと端末20台の置かれたコンピュータ教室のこと。慶応大学の

SFCと同じ呼び方)にある端末は1台ずつにメールアドレスがあるので、ここからなら誰でもメールを出すことができます。

授業にはどんなふうに使われているんですか？

メールは小学生の場合にはまだ敷居が高いので、授業はウェブを基本にしています。4年生以上でサーチエンジンの使い方を勉強しますが、4年生は自分の見たいページをサーチエンジンで探して、レーザープリンターからプリントアウトして1枚ずつ持って帰る。5年生は、ワープロを立ち上げておいて、ウェブページの必要な部分だけをカット&ペーストでワープロに貼り付けて、自分なりのドキュメントを作る。6年生になると、それぞれのコンピュータに入っているCD-ROM百科事典も使って、必要に応じてインターネットにもアクセスするという形です。

低学年の子供たちも授業で使いますか？

うちの学校では、1年生から触り始めますよ。1年生は最初はお絵かきですね。ひらがなスタンプで名前を書いたり、自由に模様を描いたり、

あとはブラウザーを使って校内のページを見たり。1年生なら、どの子もコンピュータやインターネットは好きですね。小学生で好きじゃない子は、使ったときに何か嫌なことがあったんだと思います。そういう子供を作らないように気をつけなきゃいけないと思っています。

HTMLで作った教材もホームページではいろいろと公開されていますね。

これは学校の財産で、今までなら、教材を作って資料室の箱の中に入れておいて、「あとで見て下さいね」と言われても誰も見ないでしょう。でも、サーバー環境というのは学校の知的営みを構造的に蓄積していくことができる。つまり、蓄積するだけでなく、選び出すこともできるデータベ

ースが作れるということです。教師の側だけじゃなくて、子供の側に立つと、1年生から個人の「学び」を蓄積することができる。学年が上がるとつれて、自分の学習を振り返ることができるとしたら、こんな素晴らしいことはないんです。例えば、1年生の段階で知っていたボキャブラリーがどのように変わっていったかとか、図工の作品がどういうふうに変わっていったかとか。そういうものを振り返ることで、自分とは何なのかを考えるという教育的意味はかなりあると思います。6年生の子供たちは夏休みの自由研究を拡大した、卒論みたいな「課題研究」をやるんですが、調べたことをHTMLで作って、サーバーに載せる。これは、

発信するというのと同時に、小学6年生の自分をいつでも参照できるということなんです。次の子供たちが先輩たちのやってきたことを参考にすることもできる。大人になってから、6年生のときはこんなことやっていというのわかる。デジタルだからできるわけですが、そういうインターネットやコンピュータの素晴らしさに気が付いている人はまだ少ないと思います。

(Interview & Text by 鈴木康之)



平野小学校は、JR琵琶湖線の膳所(せぜ)駅から歩いて3分。琵琶湖のすぐ近くにある。



大津市立平野小学校のホームページ。

URL <http://www.hirano-es.otsu.shiga.jp/>

投稿

このコーナーは読者の皆さんからの投稿で成り立っています。

大募集!

ぜひ! あなたのメールアドレス帳に『インターネットマガジン 投稿(ip-box@impress.co.jp)』を登録してね!

「ああ、失敗...」

インターネットに関してのさまざまな失敗談をご紹介ください。

「インターネット川柳大会」

インターネットについての出来事や意見を、粋な川柳に変身させてください。ぴりっと風刺の効いた作品をお待ちしています。

このほかにも「カタカナ英語撲滅隊」「Reader's Voice」「私のホームページ自慢」、本誌の感想、新企画案など、身の回りでも起こったインターネットにまつわることやアイデアを、どんどんメールでお送りください。なお、投稿の際はお名前(ペンネーム可)、ご住所も明記してください。

宛て先はすべて

ip-box@impress.co.jp

です。掲載された方にはテレホンカードをお送りいたします。投稿お待ちしております!



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp